

大会運営に関する連盟取り決め事項

令和8年4月1日改定

1. 日本体育協会が制定するスポーツ憲章並びに連盟の競技者規定を遵守し、競技内外を問わずマナーに留意して立派な代表選手であること。
2. 代表者会議で説明、または決められた事項はチーム全員に必ず徹底させること。
3. 試合開始時刻になっても球場に来ないチームは原則として棄権とみなす。
4. 登録及び試合に於いて不正を行ったチームに対する措置。
 - (1) 試合中に発見された場合は、相手方に勝利を与える。
 - (2) 試合終了後に発見された場合は、次の相手に勝利を与える。
 - (3) 決勝戦終了後に発見された場合は、準優勝チームを優勝チームとする。
 - (4) 当該チームは、1～3年間の出場停止処分とする。
5. 大会秩序を乱し、その進行を妨げる行為をした場合は、当該選手とチームに対して大会役員（規律委員会）の合議により相当の措置を行う。また、そのチームの関係者であつても同様の措置をとる。
6. 試合に関連して暴力行為を行った選手は理由の如何を問わず直ちに退場させ、出場停止処分を行う。また、放棄試合は絶対に許されない。
7. 規定の回数まで試合が進行していない場合、(7回戦は4回、9回戦は5回)即ちノーゲーム(4回、5回以前)になる回数するときでも、抽選を行うことがある。
8. 試合時間は回の表の開始時に審判が最終回のコールを行ったとき、そのイニングで試合終了。
なお、裏の攻撃開始が審判員が管理する計測時計で1時間25分を経過していた場合は以下に従う

例1) その回の裏の攻撃で、表のチームが勝っていた、または同点の場合

	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	
チームA	0	3	1	2	0	0		6
チームB	1	0	0	0	0	※		1

※6回裏開始時に1時間25分を経過・・・Bが同点の場合はタイブレーク。逆転の場合はその時点で試合終了

例2) その回の表の攻撃で、表のチームが負けていた場合

	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	
チームA	0	3	1	2	0	※		6
チームB	1	0	0	0	6			7

※6回表開始時に審判員の最終回コールがなく6回裏開始時点で1時間25分経過していた場合、Aが同点以上にならなければ試合終了

※Aが同点となった場合、Bの裏の回終了時に同点であればタイブレーク。逆転の場合はその時点で試合終了

同点の場合は、1イニングのみタイブレークを行う。それでも同点の場合は抽選にて勝敗を決する。(決勝戦は別に定める)